

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	5	5	教育統計調査費	96

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	教育統計調査
事業目的	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施する。
事業内容	<p>●主な事業内容 学校基本調査に関する説明会の旅費、調査事務に係る必要経費。</p>
事業の目標	・学校に関する基本的事項を調査し、調査結果を学校教育行政の基礎資料として活用する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
教育統計調査	12	12	0	0	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12	12	0	0	0	0%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	1	教育委員会費	216

部局名	教育部
課名	学校教育課

I : 事業概要

施策事業名	教育委員会
事業目的	教育の機会均等、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興を図る。
事業内容	<p>●主な事業内容 教育委員の報酬、費用弁償、交際費等。</p>
事業の目標	・毎月開催の定例教育委員会等により、教育の機会均等、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興を図る。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
教育委員会	3,326	0	0	0	3,326	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,326	0	0	0	3,326	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	2	事務局費	218

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	事務局一般管理
事業目的	教育委員会事務局において、小中学校を管理運営していく上で必要な事業を行う。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校教育一般管理費 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校を管理運営していく上で必要な附属機関における委員の報酬、嘱託員の報酬、職員旅費、各種協議会等負担金など ・通学路の安全対策のための、緑線設置工事請負費 ・市民展（児童生徒の部）、小学校音楽会を開催するための消耗品、会場借上料など ○就学時健康診断 <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健安全法第11条に基づき、小学校新1年生に対し健康診断を実施する。 ○学校施設整備基金積立金 <ul style="list-style-type: none"> ・基金の運用により生じた利息を基金に積立て、学校の整備費に充てる。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局において、学校、関連団体からの要望を把握し、事業を適切に実施していく。 ・就学時健康診断において、小学校新1年生に対し健康診断を適切に実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
学校教育一般管理	20,800	6	0	0	20,794	100%
就学時健康診断	1,833	0	0	0	1,833	100%
学校施設整備基金積立金	1	0	0	1	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	22,634	6	0	1	22,627	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	2	事務局費	220

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	教育研究
事業目的	教育研究事業を効率的・効果的に行うため各学校へ委託する。人材や地域性を活かした、地域の宝（人・自然・文化・歴史伝統・産業など）に学ぶ教育活動を推進し、地域への愛着や誇りを育む。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○教育研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの学校づくり推進事業：特色ある学校づくりの推進事業及び総合的学習時間研究事業の実施、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条による小中学校の教職員に対する研修事業の充実を、「学びの学校づくり」として市内全小中学校へ委託する。 ・丹波地方教育事務協議会研究委嘱事業：指定校による教科全領域に係る研究。 ・学びの環境研究事業：校舎改築等に伴うより良い教育環境の構築に向けての調査、研究のための委託。 ・地域学校協働本部事業：図書充実に向けてより良い教育環境の構築に向けての研究のための委託。 ・特別支援教育推進事業：特別支援教育の指導の充実を図るため犬山市小中学校特別支援学級連絡協議会へ委託。市内小中学校や犬山市民が在籍する各特別支援学校との交流及び連携。 ・キャリアスクールプロジェクト(県委託事業)：生徒が職業の魅力を感じ、望ましい勤労観や職業観を醸成できるようにするため全中学校で実施する。 <p>○授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科の専門として、教員の国語力の向上に向けての研究を行う。 ・児童の学習への興味関心を高めるため、教科書改訂に伴い理科・社会の副教本を作成する。 ・生徒の読解力向上のため、現状の力を測るためのリーディングスキルテストを行う。 ・犬山市の教師が授業改善を進めることで、子どもたちの学びへの興味関心や意欲を向上させるとともに、基礎・基本の理解や定着と思考力・判断力・表現力などの育成を図る。
事業の目標	<p>「子どもが通いたい学校」「地域に信頼される学校」等、自立した学校をつくるためには、教育委員会の支援のもとで、教育課程や学級編制などを、各学校が創意工夫していかなければならない。あわせて教育研究事業を効率的・効果的に行うため各学校へ委託する。</p> <p>授業づくりの力を高めるため、教職員の研修の場を確保して支援する。地域の教育力の有効な活用を図り、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを進めていく。</p> <p>また、学校訪問や要請訪問を通して、積極的に授業を公開し、現職教育の教育効果を高める。</p>

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
教育研究	7,546	135	0	7,411	0	0%
授業改善	8,986	0	0	5,085	3,901	43%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,532	135	0	12,496	3,901	24%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	2	事務局費	220

部局名	教育部
課名	学校教育課

I : 事業概要

施策事業名	私学助成
事業目的	保護者及び私立幼稚園の負担を軽減し、公私間の格差是正のため助成を行う。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○私立幼稚園助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市私立幼稚園育成補助金 市内私立幼稚園に対して、環境整備等の事業に要する経費の補助を行うことで、私立幼稚園教育の振興と幼児福祉の増進を図る。主に老朽化した備品等の買い換えや利便性の高い備品等の購入に充てられ、幼児が安心して学習できる環境づくりに寄与している。 ・私立幼稚園就園奨励費補助金 市内在住で私立幼稚園に在籍する園児の保護者に対して入園料・授業料の補助を行うことで、公私立幼稚園間における保護者負担の格差を是正し、幼児教育の振興と充実を図る。 10月から幼保無償化への対応により就園奨励費補助金が廃止され大幅な見直しが必要となる。 <p>○私立高校助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立高等学校等授業料補助金 私立高等学校等に在籍する者の保護者に対して授業料の補助を行うことで、公私立学校間における保護者負担の格差是正を図り、教育の機会均等を確保し、私立学校教育の振興に寄与する。
事業の目標	保護者及び私立幼稚園の負担を軽減し、公私間の格差是正のため助成を行い、教育振興を図る。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
私立幼稚園助成	98,882	22,851	0	0	76,031	77%
私立高校助成	2,771	0	0	0	2,771	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	101,653	22,851	0	0	78,802	78%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	2	事務局費	220

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	学校間ネットワーク
事業目的	犬山の学校教育の基本理念である「学びの学校づくり」に資するシステムとして、構築を図り運用する。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○校務支援パソコンの賃貸借、ハードウェア保守及びソフトウェアサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生同士の情報を一元管理することで、一か所のデータ変更で関連するすべてのシステムに自動反映する。 ・学校内はもちろん、学校間、学校と教育委員会間などの情報共有をサポートし、学校経営の改善と効率化を図る。 ・通知表作成、指導要録の自動作成により、転記確認作業の事務量が大幅に軽減する。 ・保健業務を電子化することで、学校での集計、さらに教育委員会における報告集計業務を効率的に行う。 <p>○授業支援パソコンの賃貸借、ハードウェア保守及びソフトウェアサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の「教育のIT化に向けた環境整備」に基づき、タブレットを導入し、普通教室でのグループ学習など利用目的に応じてインターネットを活用できる環境を整備する。 ・導入ソフトの活用支援、授業におけるICT機器活用における支援の実施や他地域の学校現場における活用事例等を活かし提案型のサポートを実施する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市教育委員会と学校、学校間相互の情報交換をネットワーク上で実現し、迅速な情報共有を可能とするとともに、児童・生徒などの情報を効率的に管理し、活用できる仕組みを構築する。 ・ネットワークの最適化などを目的としたネットワーク更新をすることで導入システムの適正化とコストダウンを図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
学校間ネットワーク運用管理	106,887	0	0	0	106,887	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	106,887	0	0	0	106,887	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	2	事務局費	220

部局名	教育部
課名	学校教育課

I : 事業概要

施策事業名	適応指導教室
事業目的	学校生活への対応が困難な市内在住の小・中学校の児童生徒に対し、学校生活へ戻る適応力を身につけさせる。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>不登校児童生徒の相談及び指導を実施する。 家庭及び学校、関係機関との連携を図る。</p>
事業の目標	・学校生活への対応が困難な児童生徒について、家庭及び学校、関係機関との連携を図る。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
適応指導教室	621	0	0	0	621	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	621	0	0	0	621	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	1	3	学校保健予防費	222

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	学校保健予防
事業目的	健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施に資する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 ○AED管理 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒等の安全のためAEDを小中学校へ2台ずつ、犬山幼稚園へ1台設置するための借上料 ○教職員健康診断 <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健安全法第15条に基づき学校教職員の健康診断を実施。診断項目は施行規則第13条に基づく。 ・養護教諭等に対しB型肝炎抗原抗体検査を実施。そのうち陰性の者は医療機関にて予防接種を実施。 ○児童生徒健康診断 <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健安全法第13条に基づき、児童生徒の健康診断を実施。診断項目は施行規則第6条に基づく。 血液検査は国規則にないが、生徒の生活習慣病予防の観点から実施。 ・結核健診の結果に基づき結核対策検討委員会（事務局：江南市）が開催され、要精検者は胸部X線直接撮影を実施する。 ○幼稚園健康診断 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山幼稚園児の尿検査を実施。 ○教職員ストレスチェック <ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生法に基づき、市内小中学校に勤務する学校教職員に対しストレスチェックを実施。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒及び教職員が安心して安全な学校生活を送るために、健康診断の適切な実施等を通じて、学校保健の一層の充実を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
学校保健予防	7,091	0	0	0	7,091	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	7,091	0	0	0	7,091	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	2	1	学校管理費	224

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	小学校一般管理
事業目的	小学校を管理運営していく上で必要な事業を行う。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○小学校管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校一般事務 小学校を管理運営していくための経費 ・小学校医報償費 学校保健安全法第23条及び労働安全衛生法第13条に基づき学校医等を配置し、健康診断等の実施に対する報償費。 ・小学校施設管理運営 学校設備や環境整備に関する委託や、消耗品や光熱水費等の管理運営を行う。特に電気設備、消防設備、浄化槽設備、プールろ過機等の専門的な技師による管理が必要な設備が多い。 <p>○小学校給食</p> <p>学校給食法、学校給食衛生管理基準（文科省）に基づき、児童の心身の発達に資する学校給食を10校において自校方式で実施する。全ての学校で適切な食育が行われるよう、県費負担の栄養教諭等の配置が無い学校に市採用の栄養職員を配置する。調理機器は学校設置者である市が購入リース契約等により準備する。 給食費は、平成20年度に現行単価（1食260円）に改定後、8%への消費税増税時にも価格を据え置きしたため、食材費の高騰による影響を考慮し単価改定を研究していく。</p> <p>○犬山市立楽田小学校整備基金積立金 基金の運用により生じた利息を基金に積立て、楽田小学校の整備費に充てる。</p>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校管理については、小学校を適切に管理運営していくために、学校からの要望を把握しつつ、光熱水費、消耗品費などコスト削減に取り組んでいく。 ・小学校給食については、調理業務を引き続き民間委託することで人件費削減し、民間のノウハウと各校の食育活動と連携した魅力ある給食の提供を進める。また、単年度に要する費用の偏りや調理業務への支障が起きないように、調理機器の計画的な更新を進める。給食費について、消費増税による影響を加味し、今後の改定を検討する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
小学校管理	156,011	102	0	2,013	153,896	99%
小学校給食	369,183	0	0	220,203	148,980	40%
犬山市立楽田小学校整備基金積立金	39	0	0	39	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	525,233	102	0	222,255	302,876	58%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	2	1	学校管理費	226

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	小学校施設営繕										
事業目的	老朽化している学校施設の多機能化の観点も踏まえつつ、児童の安全確保、学びの環境づくりのための施設営繕を行う。										
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の小学校では、昭和30年代に建築された建物が4棟、40年代が8棟、50年代が9棟で、建築から30年を経過した建物が4分の3を占め、老朽化が著しい状況であり、付属する電気設備、通信設備、給排水設備、消防設備などについても不具合が生じているため、学校要望を踏まえながら、緊急性等優先順位をつけ適宜施設営繕を行う。 また、特に優先すべき工事として、老朽化により不具合が発生している施設設備の更新を実施し、施設の適正な管理及び教育環境の整備、児童の安全確保のため、施設営繕を行う。 <p>○平成31年度の主な営繕工事</p> <table border="0"> <tr> <td>今井小学校校舎屋根防水工事</td> <td>4,877千円</td> </tr> <tr> <td>防火シャッター改修工事（犬山南小、城東小、東小）</td> <td>5,015千円</td> </tr> <tr> <td>給食室トイレ改修工事（犬山北小、城東小、今井小、東小）</td> <td>2,597千円</td> </tr> <tr> <td>給食室ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事（犬山北小、城東小、羽黒小、犬山西小）</td> <td>10,690千円</td> </tr> <tr> <td>校舎ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事（犬山北小、城東小、羽黒小、犬山西小）</td> <td>2,809千円</td> </tr> </table>	今井小学校校舎屋根防水工事	4,877千円	防火シャッター改修工事（犬山南小、城東小、東小）	5,015千円	給食室トイレ改修工事（犬山北小、城東小、今井小、東小）	2,597千円	給食室ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事（犬山北小、城東小、羽黒小、犬山西小）	10,690千円	校舎ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事（犬山北小、城東小、羽黒小、犬山西小）	2,809千円
今井小学校校舎屋根防水工事	4,877千円										
防火シャッター改修工事（犬山南小、城東小、東小）	5,015千円										
給食室トイレ改修工事（犬山北小、城東小、今井小、東小）	2,597千円										
給食室ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事（犬山北小、城東小、羽黒小、犬山西小）	10,690千円										
校舎ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事（犬山北小、城東小、羽黒小、犬山西小）	2,809千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備計画に沿って老朽化及び緊急性を考慮し、屋根防水、防火シャッター改修工事などを実施する。 給排水設備・電気設備・消防設備など老朽化している設備の緊急営繕を学校の要望を踏まえながら実施する。 都市ガスによる空調設備設置に伴い、給食室及び校舎の都市ガス化及び調理機器の転換工事を実施する。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
小学校施設営繕	41,371	0	0	0	41,371	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	41,371	0	0	0	41,371	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	2	2	教育振興費	228

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	小学校教育振興
事業目的	児童や教師が授業で使用する副読本（資料集等）や備品を購入し、授業の充実を図る。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教師用教科書、教師用指導書、副読本購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・校長会の要望に基づき、授業で使用する教師用教科書、副読本等の教材を購入。4月授業開始前に購入し、転入生があれば追加購入する。（日誌は夏休み・冬休み前に購入） ・1人1冊所有するため、副読本や日誌は児童数分、教師用教科書は教科担任分、指導書は学校に1冊ずつ購入する。 ○修繕料 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理及び経年劣化に伴い故障する教材備品を修繕する。 ○図書購入費 ○教材備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・授業で使用する教材備品を購入。学校へ必要な教材備品（修理不可能で新しく購入が必要なもの、所有していないもの）を調査し、その中から購入するものを検討している。理科教材備品は国庫補助を充当する。（補助率1/2）
事業の目標	・児童や教師が授業で使用する副読本（資料集等）や備品を購入し、授業の充実を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
小学校教材等整備	10,450	600	0	0	9,850	94%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,450	600	0	0	9,850	94%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	2	2	教育振興費	228

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	小学校就学援助
事業目的	必要な援助を行うことにより、保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○要・準要保護児童援助費</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護世帯（要保護）やそれに準ずる程度に困窮している世帯（準要保護）に対し、就学費用の一部を援助する。要保護は、国庫補助が1/2。 援助額は、国庫補助限度額による。 平成29年度より、「新入学児童生徒学用品費」の増額及び次年度入学予定者に対する「新入学準備金」の入学前支給を実施している。 <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校の特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、就学費用の一部（就学援助の半額程度）の奨励費を支給する。国庫補助が1/2。 支給費目及び支給額は、国の基準に準ずる。
事業の目標	・経済的に困窮している保護者の負担軽減のため、給食費や学用品費及び修学旅行費等の就学費用の一部を援助する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
小学校就学援助	17,108	1,290	0	0	15,818	92%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,108	1,290	0	0	15,818	92%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	2	3	学校整備費	228

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	楽田小学校整備
事業目的	平成28年度末に策定した「犬山市小中学校施設整備計画」に基づいた学校施設の環境整備。平成24年度に解散した楽田林友会より、楽田小学校体育館建て替えのために3億5百万円余りの寄附をいただく。寄附の際の附帯要望である楽田小学校の北舎・体育館等の整備を行い、教育環境の充実を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度 プロポーザル方式により、設計者を決定し、基本設計・地質調査を行う。 平成29年度 実施設計と並行して測量調査を実施、仮設道路（進入路）工事を施行。 平成30年度 新校舎建築工事の改築工事を施行。 平成31年度 既設北校舎解体。跡地に新体育館の改築工事を施行。 平成32年度以降 既設南校舎の改修工事、プール改修工事及び学校周辺整備工事の施行。既設体育館の解体。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 北舎、体育館の改築事業に伴って、楽田ふれあい図書館（文化スポーツ課）、児童クラブ移動（子ども未来課）など、施設の多機能化を進める。 ●補助金 <ul style="list-style-type: none"> 学校施設環境改善交付金（危険改築、大規模改造）補助率1/3 ●政策等の効果予測 <ul style="list-style-type: none"> 犬山の「学びの学校建築」を基本にして、子どもの安全・安心、環境配慮、ICT等の現代的な教育課題、将来的な課題（児童数の減少による空き教室の利用等）、楽田地区の特性を考慮した学校を目指すことにより、楽田地区の子どもたち、住民にとって住みやすい環境づくりを担う。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童の安全」と「地域開放」を両立した設計とし、学校教育施設としての役割を果たすことを前提とし、楽田地区の拠点として利用しやすい複合施設とする。 新校舎建築、既設北舎の解体及び新体育館建築までの二カ年一連工事のうち、平成31年度は既設北校舎の解体、跡地に新体育館の建築を完了し、平成32年度より施設利用を開始する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
楽田小学校整備	794,646	67,665	480,200	133,139	113,642	14%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	794,646	67,665	480,200	133,139	113,642	14%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	2	3	学校整備費	228

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	犬山南小学校整備
事業目的	平成28年度末に策定した「犬山市小中学校施設整備計画」に基づき学校施設の環境整備を進める。 昭和33年度建築の北校舎は、市内小中学校施設の中で一番古く老朽化が進んでいるため、整備を行い、教育環境の充実を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 平成31年度 校舎の耐力度調査を実施し、建て替えか大規模改修（長寿命化改良）か総合的に評価する【文部科学省基準】 平成32年度 学校の先生・児童、PTA、地域住民等を対象に、ワークショップ等を実施するなど「基本構想づくり」 平成33年度 プロポーザル方式により、設計者を決定し、基本設計業務の実施 ●主な事業内容 北校舎と南校舎の大規模改修に伴って、児童クラブ施設の充実（子ども未来課）、避難所施設の機能向上など、施設の複合化・多機能化を進める。 ●補助金 学校施設環境改善交付金（危険改築、長寿命化改良）補助率1/3 ●政策等の効果予測 犬山の「学びの学校建築」を基本にして、犬山南小学校区の特性を考慮した学校を目指すことにより、犬山南小学校区の子どもたち、住民にとって住みやすい環境づくりを担う。
事業の目標	・「児童の安全」と「地域開放」を両立した設計とし、学校教育施設としての役割を果たすことを前提とし、犬山南小学校区の拠点として利用しやすい複合施設とする。 平成31年度には、校舎について、文部科学省基準の耐力度調査を実施し、建て替えか大規模改修（長寿命化改良）とするか総合的に評価する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山南小学校整備	7,373	0	0	0	7,373	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	7,373	0	0	0	7,373	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	3	1	学校管理費	228

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	中学校一般管理
事業目的	中学校を管理運営していく上で必要な事業を行う。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○中学校管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校一般事務 中学校を管理運営していくための経費 ・中学校医報償費 学校保健安全法第23条及び労働安全衛生法第13条に基づき学校医等を配置し、健康診断等の実施に対する報償費。 ・中学校施設管理運営 学校設備や環境整備に関する委託や、消耗品や光熱水費等の管理運営を行う。特に電気設備、消防設備、浄化槽設備、プールろ過機等の専門的な技師による管理が必要な設備が多い。 <p>○中学校給食</p> <p>学校給食法、学校給食衛生管理基準（文科省）に基づき、生徒の心身の発達に資する学校給食を4校において自校方式で実施する。全ての学校で適切な食育が行われるよう、県費負担の栄養教諭等の配置が無い学校に市採用の栄養職員を配置する。調理機器は学校設置者である市が購入、リース契約により準備する。給食費は、平成20年度に現行単価（1食300円）に改定後、8%への消費税増税時にも価格を据え置きしたため、食材費の高騰による影響を考慮し単価改定を研究していく。</p>
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校管理については、中学校を適切に管理運営していくために、学校からの要望を把握しつつ、光熱水費、消耗品費などコスト削減に取り組んでいく。 ・中学校給食については、調理業務を引き続き民間委託することで人件費削減し、民間のノウハウと各校の食育活動と連携した魅力ある給食の提供を進める。また、単年度に要する費用の偏りや調理業務への支障が起きないように、調理機器の計画的な更新を進める。給食費について、消費税による影響を加味し、今後の改定を検討する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中学校管理	82,773	0	0	733	82,040	99%
中学校給食	196,907	0	0	131,257	65,650	33%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	279,680	0	0	131,990	147,690	53%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	3	1	学校管理費	232

部局名	教育部
課名	学校教育課

I : 事業概要

施策事業名	中学校施設営繕												
事業目的	老朽化している学校施設の多機能化の観点も踏まえつつ、生徒の安全確保、学びの環境づくりのための施設営繕を行う。												
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の中学校では、昭和30年代に建築された建物が2棟、40年代が3棟、50年代が4棟で、建築から30年を経過した建物が4分の3を占め、老朽化が著しい状況であり、付属する電気設備、通信設備、給排水設備、消防設備などについても不具合が生じているため、学校要望を踏まえながら、緊急性等優先順位をつけ適宜施設営繕を行う。 また、特に優先的に実施すべき工事として、屋根防水工事や老朽化により不具合が発生している施設設備の更新を実施し、施設の適正な管理及び教育環境の整備、生徒の安全確保のため、施設営繕を行う。 <p>○平成31年度の主な営繕工事</p> <table border="0"> <tr> <td>南部中学校非構造部材改修工事</td> <td>40,455千円</td> </tr> <tr> <td>城東中学校キュービクル改修工事</td> <td>8,000千円</td> </tr> <tr> <td>東部中学校屋根防水工事</td> <td>8,083千円</td> </tr> <tr> <td>防火シャッター改修工事(南部中、東部中)</td> <td>3,122千円</td> </tr> <tr> <td>給食室ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事(犬山中、城東中)</td> <td>5,948千円</td> </tr> <tr> <td>校舎ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事(犬山中、城東中)</td> <td>1,939千円</td> </tr> </table>	南部中学校非構造部材改修工事	40,455千円	城東中学校キュービクル改修工事	8,000千円	東部中学校屋根防水工事	8,083千円	防火シャッター改修工事(南部中、東部中)	3,122千円	給食室ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事(犬山中、城東中)	5,948千円	校舎ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事(犬山中、城東中)	1,939千円
南部中学校非構造部材改修工事	40,455千円												
城東中学校キュービクル改修工事	8,000千円												
東部中学校屋根防水工事	8,083千円												
防火シャッター改修工事(南部中、東部中)	3,122千円												
給食室ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事(犬山中、城東中)	5,948千円												
校舎ガス機器転換工事及び都市ガス切替工事(犬山中、城東中)	1,939千円												
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備計画に沿って老朽化及び緊急性を考慮し、非構造部材改修工事、屋根防水工事、防火シャッター改修工事などを実施する。 給排水設備・電気設備・消防設備など老朽化している設備の緊急営繕を学校の要望を踏まえながら実施する。 都市ガスによる空調設備設置に伴い、給食室及び校舎の都市ガス化及び調理機器の転換工事を実施する。 												

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中学校施設営繕	81,623	13,485	24,200	0	43,938	54%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	81,623	13,485	24,200	0	43,938	54%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	3	2	教育振興費	232

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	中学校教育振興
事業目的	生徒や教師が授業で使用する副読本（資料集等）や備品を購入し、授業の充実を図る。 中学校の部活動の振興を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 ○中学校教材等整備 <ul style="list-style-type: none"> ・教師用教科書、副読本購入費 校長会の要望に基づき、授業で使用する教師用教科書、副読本等の教材を購入。4月授業開始前に購入し、転入生があれば追加購入する。 ・修繕料 維持管理及び経年劣化に伴い故障する教材備品を修繕する。 ・図書購入費 ・教材備品購入費 授業で使用する教材備品を購入。学校へ必要な教材備品（修理不可能で新しく購入が必要なもの、所有していないもの）を調査し、その中から購入するものを検討している。理科教材備品は国庫補助を充当する。（補助率1/2） ・吹奏楽用楽器購入費 吹奏楽に必要な楽器を購入。 ○中学校生徒指導 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校生徒進路指導業務 中学校3年生に対する進学指導及び就職指導実施のため、各中学校における進路指導に係る情報の収集、整理及び生徒の進路相談等に関する業務を委託する。 ○中学校部活動 <ul style="list-style-type: none"> ・部活動補助金（中学校吹奏楽活動振興補助金） ・児童生徒派遣交通費
事業の目標	・生徒や教師が授業で使用する副読本（資料集等）や備品を購入し、授業の充実を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
中学校教材等整備	10,898	600	0	0	10,298	94%
中学校生徒指導	670	0	0	0	670	100%
中学校部活動	5,595	0	0	0	5,595	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,163	600	0	0	16,563	97%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	3	2	教育振興費	234

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	中学校就学援助
事業目的	必要な援助を行うことにより、保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>○要・準要保護生徒援助費</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護世帯（要保護）やそれに準ずる程度に困窮している世帯（準要保護）に対し、就学費用の一部を援助する。要保護は、国庫補助が1/2。 援助額は、国庫補助限度額による。 平成29年度より、「新入学児童生徒学用品費」の増額及び次年度入学予定者に対する「新入学準備金」の入学前支給を実施している。 <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校の特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対し、就学費用の一部（就学援助の半額程度）の奨励費を支給する。国庫補助が1/2。 支給費目及び支給額は、国の基準に準ずる。
事業の目標	・経済的に困窮している保護者の負担軽減のため、給食費や学用品費及び修学旅行費等の就学費用の一部を援助する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
中学校就学援助	16,975	756	0	0	16,219	96%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,975	756	0	0	16,219	96%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	3	2	教育振興費	234

部局名	教育部
課名	学校教育課

I：事業概要

施策事業名	岡部・相馬育英奨学
事業目的	第2代犬山市長岡部益衛氏から教育振興を目的にいただいた寄附を元に犬山市岡部育英事業基金を、相馬半治氏、成朗（しげあき）氏より教育振興を目的にいただいた寄附を元に犬山市相馬育英事業基金を設置し奨学金を支給する。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡部育英事業により市内に在住で犬山市立中学校に在学し、高等学校に進学をする者に奨学金を支給する。 50,000円×2名 ・相馬育英事業により市内に在住し、犬山市立中学校に在学し、高等学校に進学をする者に奨学金を支給する。 50,000円×6名 ・基金の運用により生じた利息を基金に積立て、奨学金の支給に充てる。
事業の目標	・岡部・相馬育英事業奨学金について、適正に支給する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
岡部・相馬育英奨学	400	0	0	400	0	0%
岡部・相馬育英事業基金積立金	5	0	0	5	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	405	0	0	405	0	0%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	4	1	幼稚園費	234

部局名	教育部
課名	学校教育課

I : 事業概要

施策事業名	幼稚園一般管理
事業目的	犬山幼稚園を管理運営していく上で必要な事業を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 ○幼稚園管理 幼稚園を管理運営をする上で必要な経費 ○幼稚園給食 <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食衛生管理基準に基づき、園児に安心安全な給食を提供する。食育を進めるため、調理業務は自園方式とする。 ・給食費(1食当たり年少180円、年中年長200円)は平成27年度の8%消費増税時は据え置き、献立の工夫で対応しているが、食材の高騰による影響を考慮し、改定を研究する。 ・平成30年度より、調理業務は子ども未来園と共に民間委託を実施し、民間のノウハウを活かした衛生的で魅力ある給食を実施している。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園管理については、幼稚園を適切に管理運営していくために、光熱水費、消耗品費などコスト削減に取り組んでいく。 ・幼稚園給食については、調理業務を民間委託することにより人件費削減と、民間による給食調理・衛生管理のノウハウを活かした魅力ある給食の提供を進める。また、単年度に要する費用の偏りや調理業務への支障が起きないように、調理機器の計画的な更新を進める。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
幼稚園管理	5,735	76	0	1,992	3,667	64%
幼稚園給食	14,246	0	0	4,910	9,336	66%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,981	76	0	6,902	13,003	65%